

2015 年度 第 4 四半期 決算 FAQ

Q 1 : 為替変動の営業利益に与える影響を教えてください。

A 1 : 2016 年度の場合、構造的には 1 円の変動あたり、ドルで 25 億円、ユーロで 4 億円、豪ドルで 3 億円、元は 0.1 円の変動あたり 0.3 億円の影響があります。但し、在庫の影響等で、即時に影響が実現する部分は小さく、ドルの場合では 6 億円程度にとどまります。

Q 2 : 鉱山機械の需要の状況は？

A 2 : 主要鉱物価格が引続き低迷する中、主要顧客における新規設備投資抑制の姿勢に変化がなく、一定の更新需要はあるものの本体需要はもう一段低下するものと思われます。鉱物の生産量及び機械の稼働率は比較的安定していますので、部品、サービスの売上げは昨年同様に底堅いと見ています。

Q 3 : 中国建設機械市場の状況・見通しについて教えてください。

A 3 : 2015 年度の主要 7 建機の需要は、前年度に対して▲36%減と大幅なマイナスとなりました。第 4 四半期では+1%と増加に転じましたが、排ガス規制開始前の駆け込み販売の影響を除くと、依然としてマイナス傾向が続いています。2016 年度も、政府の財政出動による刺激策等はありませんが、新車需要の回復まではまだ時間を要すると見ており、現在のところ、年間需要は対前年で▲20%~▲25%程度減少すると予想しています。

Q 4 : 配当方針と配当予想について教えてください。

A 4 : 配当金につきまして、2015 年度は、中間配当金 29 円を含め 1 株につき 58 円の予定で、連結配当性向は 39.8%になります。2016 年度からは配当性向を 10 ポイント上げて 40%以上として、60%を超えないかぎり、減配しない方針と致します。2016 年度の配当予想は 2015 年度と同額の 1 株あたり年間 58 円で、連結配当性向は 59.4%になります。

以上